

キャラクター名
漆喰 不知(しっくい しらず)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー エグザイル		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	死	衝動	闘争		初期侵食率	34 %
出自	兄弟	経験	裏切られた	邂逅	借り	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	4	0	0			4	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	1	1			4	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド	白兵	4r-1	12	0		その他武器装備不可
ウェポンケース		0				↑クリスタルシールドをオートアクションにて装備可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
守護者	P	N		
弟	P 誠意	N 脅威		
父(故人)	P 尊敬	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
異形の守り	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: バッドステータス回復(暴走不可)								
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング								
命のカーテン	2	4	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング範囲10m シリLV回								
スプリングシールド	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ガード値+10 シーンLV回								
デモンズウェブ	3	2	オート	10m	単体	自動	80↑	
効果: ダメージ-[LV+1]D点 ラウンド1回								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ガード値+[LV×5]								
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動		
効果: ダメージ-[LV+1]D点 ラウンド1回								
炎の理	1							
効果:								
氷の理	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

元々はエージェントの父を持つUGNチルドレンだった。弟と共に、いつか父と肩を並べられるようにと修練を積んでいたが、世間の目は彼らを比較した。弟は彼に比べて少し劣っていた、弟は彼との埋まらぬ溝を埋めようと努力したが……。

それが実る前に弟は狂ってしまった。突如ジャーム化した弟、彼は相対し僅かな差で勝利を取めた……しかし、彼はトドメを刺すことができなかった。家族の情、それが彼の握っていた槍を鈍らせた。

そんな微かな……僅かの隙。その一瞬に弟が最後の力を振り絞っての反撃を行う。彼はそれに対応しきれず、死を覚悟した。しかし、彼は死ななかつた、父が命を呈して彼を庇ったのだ。命の灯火が消えゆく父の姿を見据えながら、彼の意識は途絶えた。

尊敬していた父と良きライバルであった弟である2人を同時に亡くして以来、彼の髪の色は抜け落ち、彼のレネゲイドウィルスは防御に特化した物となっらしい。

しかし彼はまだ知らない。

実は弟が身体の大半を切り離した上で1部のジャームやオーヴァードしか使うこと適わない瞬間退場というエフェクトを使用し、逃げ延びた事を。弟は生き延び、FHの元で力を磨いていることを。

彼はまだ知らない。